

診療所長 今月の二句

令和六年 七月

しょうの

夕立に 庄野の如く 走る人

前橋は、二日続けて、ひどい夕立に、見舞われました。窓の外には、慌てて車に走り込む人。歌川広重の浮世絵、東海道五拾三次・庄野 白雨を、思い出しました。ふんどし姿ではありませんでしたが。

スコールは 熱帯の事と 思いきや

気候変動を、肌で感じます。ニッのとろろの、夕立は。